



インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2018-2019年度 ガバナー 福田 金治

2018.9 / vol.03

国際ロータリー 第2740地区 ガバナー事務所

〒857-0055 長崎県佐世保市湊町2-8 石井ビル6F

TEL:0956-37-2740 FAX:0956-37-2741

E-mail: ri2740sasebo@eagle.ocn.ne.jp



2018-2019年度 RI第3ゾーン ロータリー戦略計画推進セミナー (7/14(土) 大阪にて)

顕彰碑を建立され、福島記念奨学金制度も作られています。

我が国のロータリークラブは、米山梅吉氏がダラスで福島喜三次氏よりロータリーについて聞き、大いに心を動かされて帰国され、1920年(大正9年)10月20日東京に東京ロータリークラブを設立し、1921年4月1日、世界で855番目のクラブとして加盟承認されました。会長は米山梅吉、幹事は福島喜三次、会員数は24名でした。

ガバナー ロータリー情報

ロータリークラブに入会した最初の日本人及び日本のロータリーの始まり

日本人で最初のロータリアンは1914年(大正3年)に佐賀県有田町出身の福島喜三次氏が、当時三井物産のダラス出張所長をされており、その関係でダラス市のロータリークラブに入会されました。福島氏がロータリークラブに在籍中に、米山梅吉氏が経済使節団として訪米の折、福島さんの自宅を訪問されたとの記録が残っているそうです。福島さんは、帰国後は米山梅吉氏を助けて東京ロータリークラブ設立に尽くされ、大阪に転勤後は1922年(大正11年)に大阪ロータリークラブの設立に尽力されました。

米山氏と共に我が国のロータリークラブの生みの親として日本ロータリー史上に特記される人物です。

福島さんの出身地有田をテリトリーとして設立されているクラブが有田RCで、クラブで福島

現在の米山記念奨学会は東京ロータリークラブ内で米山氏を記念して作られた奨学金制度でしたが、その後、拡大を続け日本のロータリーでの事業となり、現在では日本最大の支給タイプの奨学金制度となっています。

その後、第2次世界大戦の結果、一時国際ロータリーから脱退(1940.9.11)はしたものの、その精神を堅持し名前を変えて会合に努め、戦後国際復帰への努力が実り、1949年3月、東京、大阪をはじめ各クラブの国際ロータリーへの復帰が認められ、今日に至っております。

CONTENTS

- 地区委員長挨拶..... 2
- ガバナー公式訪問クラブ報告..... 4
- 地区大会のご案内..... 8

地区委員長挨拶

地区委員会について

リーダーとしての豊かなスキル、経験、熱意を持つ委員から成る地区委員会は、地区ガバナーによって任命されます。クラブと地区の活動や運営を援助するこれらの委員会は、地区目標の設定においてガバナーと協力します。

第2740地区には、下記の15の委員会があります。

- ・クラブ管理運営委員会
- ・会員増強委員会
- ・公共イメージ委員会
- ・ロータリー財団委員会
- ・奉仕プロジェクト委員会
- ・職業奉仕委員会
- ・米山記念奨学委員会
- ・ローターアクト委員会
- ・インターアクト委員会
- ・国際青少年交換委員会
- ・RYLA委員会
- ・資金管理委員会
- ・ポリオプラス委員会
- ・資金推進委員会
- ・補助金委員会

クラブ管理運営委員会

委員長 **竹田 健介**
(平戸RC)



クラブ管理運営委員長を拝命して2年目に入ります。昨年度は会員増強委員会、公共イメージ向上委員会との3合同委員会セミナーを開催し、全体会議では「クラブ戦略計画の推進について」というテーマで他地区のバスターガバナーに講演していただきました。それぞれのクラブが時代に適応したクラブから、将来への備えができるクラブへと変容していかなければならないなどの示唆に富んだお話でした。その後、各分科会に分かれ、より深く突っ込んだ内容の研修、質疑応答で締めくくりました。

今年度の計画は同じく3合同委員会で9月にセミナーを開催いたします。福田ガバナーからロータリーへの思いを語っていただき、その後、各委員長の時間をいただいて全体会2時間ですべてを行う予定です。そして懇親会もやろうと計画しています。飲んで食べて大いに議論を戦わし、交流を深めることを主眼としています。後日案内がありますので、たくさんの皆さんの参加をお願い致します。

バリー・ラシンRI会長はおっしゃっています。「全世界で、ロータリーはかつてないほど重要な存在となっており、より良い世界を築くその潜在能力は莫大です。・・・私たちのクラブ内でさえ、多くのロータリアンがロータリーについて十分に知らず、ロータリー会員であることの恩恵を十分に享受していません」。それぞれの潜在能力を存分に活かして奉仕に勤しまいたいものです。

会員増強委員会

委員長 **加納洋二郎**
(佐世保RC)



今年度、地区会員増強委員長を務めます。宜しくお願い致します。

福田ガバナーの運営方針に基づき、地区会員のためのセミナーを計画致します。

これまでも会員の増強策については、時代の変遷のなかで多くの対策が講じられてまいりました。実に深く重い永遠のテーマであろうと思います。

今年度はこれまで地区活動にてご尽力いただきました歴代委員長の行動実績を踏まえて、これから取り組むべき課題を再認識し、これまで以上に各クラブの共通テーマとして頂くため、その提案の場をまず実現致したいと考えます。

地区会員セミナー開催は、クラブ管理・運営委員会の竹田委員長、公共イメージ委員会の久保委員長、そして当委員会と各委員会会員の皆様のご協力のもとに開催実現致したく存じます。何卒宜しくお願い申し上げます。

米山記念奨学委員会

委員長 **大家 和義**
(小城RC)



今年度も引き続き、米山記念奨学地区委員長をさせて頂きます、大家和義（小城RC）です。地区委員の経験者である本多、本村、牧、中嶋さんの留任をお願いし、更に良い結果を残せるように頑張っていきます。

これからの総ての事業に悔いを残さぬように心掛けていきますが、思うようにお世話出来るか？心配では有りますが、努めてまいりたいと思っております。

また、今年の米山記念奨学生への配慮が充分出来るのか心配ですが、地区委員の本多委員には顧問・学友会担当、本村委員には奨学生担当、中嶋委員には寄付増進担当として、ご指導を頂きたいと思っており、他の地区委員の皆様のご協力をお願いし、頑張って努めていきますので、第2740地区内の57RCの会員の皆さん、特にクラブ米山委員長の皆さん、どうぞ宜しくお願い致します。

福田ガバナーより、年間個人平均寄付額¥16,000円／人を目指すことを、地区研修・協議会・クラブ訪問時等の折に呼び掛けて頂いておりますので、私と共に地区委員とカウンセラーの皆様には米山月間の10月前後に実施する「出前卓話」にお供して頂き、個人平均寄付額の目標達成を呼び掛けて頂くよう、お願い申し上げます。

地区委員長挨拶

ローターアクト委員会

委員長 西畑栄一郎

(佐世保東RC)



本年度ローターアクト委員長を拝命いたしました佐世保東RCの西畑と申します。微力ではございますが、歴代委員長のご尽力を仰ぎつつ、また、地区委員の方々のご協力をいただきながらこの1年間を全うしたいと思いますのでよろしくお願い致します。

さて、ローターアクトクラブは、18～30歳を対象にロータリークラブが1968年に提唱した青少年育成プログラムで、親睦と奉仕活動を通じて、個々の能力の開発や知識・技能の向上を図ることを目的としております。

現在、地区内ではローターアクト7クラブ(唐津、鹿島、長崎、長崎北、島原、長崎国際大、佐世保東)が活動を行っています。

地区内のローターアクトクラブは、年々クラブ数および会員数が減少しており、クラブ会員数およびクラブ数の増強が喫緊の課題とらえております。ローターアクトの皆さん方は、熱心にも楽しくリーダーシップ研修やボランティア活動をなさっております。ローターアクトクラブの魅力をどのように広げられるかを樋口ローターアクト地区代表とも協議をしながら、地区委員の皆様とともに取り組んでまいり所存ですのでどうぞよろしくお願い致します。

国際青少年交換委員会

委員長 下津浦正明

(佐世保南RC)



2018年度RI第2740地区国際青少年交換委員会委員長を拝命致しました下津浦正明(佐世保南RC)です。通算3年の地区委員出向を経て、委員長を仰せつかりました。会員の皆様1年間どうぞよろしくお願い致します。

青少年交換プログラムはRIの公式プログラムです。益々、この当地区におけるプログラムの活性化を図り、青少年育成のために委員会を盛り上げていく所存です。

今後の委員会運営に加え、派遣学生、ホストファミリーの募集など問題も山積しておりますが、鋭意これらの問題に取り組み、より良い、より活発な活動を続けて参ります。

より多くのロータリアンにこのプログラムにご参加いただきたいのですが、クラブの規模によっては予算が組めず、このプログラムに参加する事が出来ないというのが実情です。こういう事は人頭分担金を予算としている委員会としては心苦しく、目標としては地区内の10グループにおいて、各グループが毎年1人の学生を交換できるようにマルチ受け入れ体制を整えてみたいと思っています。是非、交換プログラムの啓蒙も含めて、グループごとの会議を開催される機会に訪問させていただきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

資金管理委員会

委員長 岡村 康司

(長崎南RC)



当委員会3期目の委員長を担当致します。

当委員会は、財団から各クラブに助成された補助金が各クラブにおいて適正に管理されるよう下記の4項目を重点に行ってまいりました。今年も地区内22クラブから地区補助金の申請を受けておりますが、事業の目的が達成できるよう努めたいと思います。難解なものを極力平易なものにしていくこと、これも大事な目的であるので職業奉仕の一環と考えて引き続き職務を全うしてまいりたいと思います。

2013～2014年度に初めて設置されたこの委員会も5年が経過して、各クラブにおかれても補助金への理解が深まったものと思いますが、今年度も次の4項目に沿って活動致します。

- ① 財務管理計画書および地区との覚書(MOU)の作成
 - ② 財団セミナーや補助金セミナーを通じて、各クラブの補助金に対する意識と理解を高めることで補助金事業を支援していく
 - ③ 補助金に関する利害対立を未然に防ぐ手段を講じる
 - ④ 資金の不適切な利用や管理がないよう周知を行う
- 1年間ご協力よろしくお願い致します。

ポリオプラス委員会

委員長 上田 康雄

(長崎北RC)



本年度のポリオプラス委員長を拝命いたしました上田です。

ポリオはウイルスによっておこる感染症です。人から人へ食物などを介して経口的に感染します。ほとんど(9割)が不顕性感染で、症状が出ても軽い風邪程度ですが、まれに(1%)ウイルスが中枢の運動神経をおかして麻痺を起こします(小児麻痺、急性灰白髄炎)。日本においても昭和24～36年頃にかけて大流行しました。

ポリオはワクチンによる予防が可能です。ポリオは1988年には世界125カ国において年間35万例が発生していました。ポリオプラスなどの活動により2009年には約1600例まで減少、2017年は22例です。現在、ポリオの常在国はパキスタン、アフガニスタンの2カ国のみです。この取り組みが、ノーベル平和賞受賞者の財団が行う「One Billion Acts of Peace キャンペーン、ベスト非営利活動部門」の2018年ヒーロー賞に選ばれました。しかし、ポリオは感染力が強く不顕性感染も多いところから完全な根絶にはもう少しばかり時間がかかりそうです。今後とも皆様のご支援をよろしくお願い致します。

地区委員長挨拶

資金推進委員会

委員長 **古賀 秀仁**
(伊万里西RC)



2018-2019年度地区資金推進委員会委員長を仰せつかりました伊万里西ロータリークラブの古賀秀仁です。

ロータリー財団は100年以上の歴史があり、ロータリークラブは世界最大の奉仕団体だと言われております。ご承知の通り財団ではポリオ撲滅やグローバル補助金など数々の有意義な奉仕活動を行っています。この奉仕活動の資金は皆様方のご寄付によるものです。毎年のご寄付は大変な事と存じますが財団の奉仕活動をご理解いただき、財団寄付一人150ドル/年間を達成して頂きたいと思っております。公共イメージアップも含めロータリークラブが発展し続けるため、各クラブの皆様からのご寄付をお願い申し上げます。

地区委員会ではロータリーカードの普及も薦めております。ロータリーカードを利用すればカード利用額の0.3%が自動的にポリオ撲滅資金に回ります。また、ロータリーカードは個人口座決済用、会社口座決済用、ETCカードと、一度に3枚発行する事が出来ます。

後日各クラブ宛にロータリーカード加入のお願いを致しますので、こちらの方も是非ご協力ください。

補助金委員会

委員長 **隅 康二**
(佐賀西RC)



日頃より財団活動へのご理解、ご協力有り難うございます。昨年に引き続き補助金委員長を務めさせていただきます。何卒よろしくお願い致します。

補助金には地区補助金とグローバル補助金の2種類があります。地区補助金は、比較的小規模で自由度の大きな事業を地区の裁量にて決めることができます。一方グローバル補助金は6重点分野の事業に限られ、比較的大きな事業を実施国のRCとの間で合意していることが前提条件となります。ややハードルの高い事業ではあります。

2740地区では今年度、地区補助金事業として22クラブからの申請と2つの国際事業、1つの奨学事業が承認されました。グローバル補助金事業では、ウランバートルRCとの連携による肝炎対策、ベラルーシRCとの連携による原発事故による影響調査・支援の計画が進行しております。

財団はいつも、どこかで、誰かが忙しい委員会ですが、会員の皆様のインスピレーションになれるように、今年も頑張ってお参りたいと思います。どうぞお気軽にお声かけ頂ければ幸いです。よろしくお願い致します。

ガバナー公式訪問クラブ報告

神埼RC・佐賀空港RC 7月10日(火)

神埼RC/会長: 西村 明美 幹事: 大川 哲矢
佐賀空港RC/会長: 池田 光晴 幹事: 塚本 喜紀

福田金治ガバナー、田中洋介ガバナー補佐、増本一也地区幹事をお迎えして、佐賀空港ロータリークラブ様とのガバナー公式訪問・合同例会を当クラブ会場(吉野ヶ里町商工会館)にて開催致しました。

例会前の30分程度、福田ガバナーよりロータリークラブが定款及びクラブ細則を必ず作成しなければならない理由や、新会員の研修の充実が会員増強につながる事、11月に開催される地区大会に向けての意気込み等、具体的なお教示を頂きました。

例会卓話では、RIテーマ・運営方針の説明から始まり、昨年度のテーマ「変化をもたらす」を踏襲された地区運営方針の説明を受けるにあたって、変えてはならない根本をしっかりと守りつつ時代の変化、潮流の変化に沿って変わるべきは勇気をもって変えていく不易流行が示唆されていることを感じました。当クラブに於いては、情報・活動・広報の3本柱を軸にネットワーク・交流・IT機器の駆使をうまく使い分けながら、クラブ運営に生かしていけるよう努力していく所存です。

また、会員増強について要は入会された方の退会を極力少なくすることであるという、新会員に対する愛情あふれた人材育成の具体策は、今後のクラブ運営にぜひ取り入れたい内容でした。

福田ガバナーはじめご来訪いただきました皆さまのご指導に感謝申し上げますとともに、ご健勝を心よりお祈り申し上げます。(文/神埼RC)



ガバナー公式訪問クラブ報告

多久RC・佐賀大和RC 7月12日(木)

多久RC／会長：相浦 封哉 幹事：船津美奈子
佐賀大和RC／会長：松永 光司 幹事：牧瀬 正和

7月12日(木)、福田金治ガバナー、音成日佐男ガバナー補佐、増本一也地区幹事をお迎えして、佐賀大和ロータリークラブ様との合同の公式訪問を開催致しました。

2クラブ合同の公式訪問でありましたが、例会場を設営された松永会長はじめ佐賀大和ロータリークラブの皆様には大変お世話になりました。

例会では、福田ガバナーよりRIテーマ「インスピレーションになろう」について具体的な説明があり、また、地区大会や数々の地区行事の成功に向けての熱い想いをお伺い致しました。

また、新会員研修会を毎年実施し、入会3年未満の会員の退会者を少なくし、会員増強に繋げること等のご提案を承りました。

大変有意義な合同例会であったと思います。

ご訪問頂きました福田ガバナーはじめ地区役員の皆様に厚く御礼申し上げます。(文／多久RC)



佐賀南RC 7月17日(火)

会長：江副 了 幹事：古川 尋美

7月17日(火)、福田金治ガバナー、田中洋介ガバナー補佐、増本一也地区幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催致しました。

前週の10日には、クラブ協議会を無事済ませ、田中ガバナー補佐には2週続けてのご来訪となりましたこと、感謝申し上げます。

例会に先立ち、会長、会長エレクト兼幹事との懇談会が30分程度行われ、当クラブの現況や運営方針、継続して実施している環境保全活動に加え、新事業として、9月には地区補助金を使った社会奉仕活動の実施、またガバナー補佐輩出クラブとして、来年2月にはIMを実施する旨の説明を致しました。

特に、IMでは、ガバナー方針でもある「会員の退会防止と新会員のサポート」をテーマに、各クラブへの参加ご協力をお願いしたいと考えています。

福田ガバナーからは、駒井直前ガバナーを輩出したクラブとして、当クラブへの感謝と労いの言葉を頂戴致しました。

今年度RI方針・地区方針である「インスピレーションになろう」の卓話では、「インスピレーション」には、「鼓吹、激励、実行」という意味があるので、インスピレーション（鼓吹、激励、実行）する人になろう！という解釈をもって、この一年間活動を行なってほしいと、激励をいただきました。



ガバナー公式訪問クラブ報告

小城RC・牛津RC 7月18日(水)

小城RC／会長：古川 博文 幹事：古賀 正人
牛津RC／会長：谷上 守 幹事：栗原 賢司

今回は、牛津ロータリークラブの例会場において、福田金治ガバナー、音成日佐男ガバナー補佐及び増本一也地区幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問例会(第2587回)を開催致しました。

福田金治ガバナーの卓話は、RIテーマの「インスピレーションになろう」を地区運営方針にも定め、ひらめき、思いつきを活かし、自ら行動を起こして、クラブ会員や他クラブのロータリアンに刺激を与える人になろうと呼びかけられました。

奨学生の対象者の変遷(経済的弱者から成績優秀者へ)についての話は、ロータリーの考え方への警鐘もあつたのではと感じました。

10月のロータリーデイへの取り組み、マイロータリーへの登録推進、メディアを活用してのクラブ活動のPR等には積極的に取り組んでいるところですが、更に工夫を凝らして地域の皆さんへの情報発信に努めていきたいと思います。

そして、「出席して良かった」と思える例会のあるクラブづくりを進めて参ります。

(文／小城RC)



大町RC・白石RC 7月19日(木)

大町RC／会長：諸石 一三 幹事：三宅 毅
白石RC／会長：山口 繁喜 幹事：池上 司

7月19日(木)、福田金治ガバナー、原 幸二ガバナー補佐、増本一也地区幹事をお迎えし、大町・白石合同公式訪問例会を開催致しました。例年行われていた懇談会はありませんでしたが、例会前に福田ガバナーよりクラブ定款、細則について分かりやすくご指導をいただきました。他にも色々なお話ができ、楽しい時間を過ごすことができました。

ガバナー卓話では、今年度国際ロータリーのテーマ「インスピレーションになろう」の解釈、国際ロータリー及び地区の運営方針、ロータリーのあり方、基本を口頭でご説明いただきました。今年度、我がクラブは会員増強に力を入れておりますが、福田ガバナーのお話を聞き「退会防止の重要性」を再認識しました。

また、広報にも力を入れ、まずは多くの方にロータリーを知っていただくことが大切だと思っています。

猛暑の中でのご訪問に対して、両クラブ会員一同心より感謝申し上げますとともに、今後のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。(文／大町RC)



ガバナー公式訪問クラブ報告

長崎東RC・長崎みなとRC 7月20日(金)

長崎東RC／会長：川上 信幸 幹事：中島健太郎
長崎みなとRC／会長：池田 俊明 幹事：木村 道隆

梅雨明け早々から記録的な猛暑となった7月、20日(金)に福田金治ガバナー、瀬崎陽三ガバナー補佐、増本一也地区幹事をお迎えしてガバナー公式訪問例会を開催致しました。

今回は長崎みなとロータリークラブとの合同例会、点鐘はご持参頂いた100周年記念の金鐘を使用し、賑やかな雰囲気での例会となりました。

卓話では、RI会長バリー・ラシン氏の運営方針「BE THE INSPIRATION」の解釈、ロータリーDAY、マイロータリーへの登録促進など国際ロータリーの運営方針、地区の運営方針などご説明頂きました。懸念である会員増強について、新会員の退会を極力少なくする努力がクラブの拡大に繋がるといった考え方をご提示いただき、大変勉強になりました。その他にも財団の活動、地区大会の予告なども含み、情報量の多い有意義な時間を過ごせたと思います。

福田ガバナーを始め皆様方のご来訪に感謝いたしますと共に、今後ともご指導くださいますようお願い申し上げます。(文／長崎東RC)



武雄RC 7月23日(月)

会長：井手 静雄 幹事：梶川ゆり子

7月23日(月)に福田金治ガバナー、原 幸二ガバナー補佐、増本一也地区幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催致しました。

当日も、連日のうだるような猛暑の中、12時には会場の武雄センチュリーホテルに到着され、アイスコーヒーを飲みながら、しばし当武雄クラブの会長私、梶川幹事と懇談をしていただきました。40年を超えるロータリー歴を思わせる蘊蓄あるお話に聞き入っている内に12時30分例会の入場開始となり、2740地区100周年を記念してRIから送られた金色の鐘にて点鐘。

通常の例会次第に沿って会は進み、本日の卓話・福田ガバナーの登壇、地区運営方針をわかりやすく語られました。スライドもなく流暢に語られる運営方針に、ある意味の新鮮さを覚えたのは私だけでしょうか。私からの御礼とバナーの贈呈を行い、例会終了の点鐘。この後は記念撮影で、笑顔のひとときを過ごし、無事に一切終了となりました。

よくバスト会長の先輩方々から「ガバナー公式訪

問までは気が抜けないもんね。」と温かい激励を受けてきましたが、会長エレクトの時以来の緊張感がスーッとフェイドアウトしたような瞬間でした。今、この原稿を書くに当たって思いますに、「終わったあ」というよりむしろ「いよいよ始まったあ」という感じです。

地区の皆様、これから1年間よろしくお願い申し上げます。



国際ロータリー第2740地区 2018-2019年度

地区大会



インスピレーションになるう

2018 11/16_金・17_土

〈本会議会場〉アルカスSASEBO

〈懇親会会場〉ホテルオークラJRハウステンボス



第2740地区ガバナー
福田 金治



佐世保RC会長
古賀 巖



地区大会実行委員長
橋高 克和

大会1日目

11/16_金



ホテルオークラJRハウステンボス

●記念ゴルフ大会 8:00～

会場：佐世保カントリー倶楽部 石盛岳ゴルフコース
(長崎県佐世保市知見寺町1410 TEL:0956-49-5654)

●RI会長代理歓迎晩餐会 18:30～20:30

会場：ホテルオークラJRハウステンボス
(長崎県佐世保市ハウステンボス町10番 TEL:0956-58-7111(代))

大会2日目

11/17_土



●海上自衛隊艦艇見学(予定)

●ランチ 10:30～

会場：アルカスSASEBO イベントホール
(長崎県佐世保市三浦町2-3 TEL:0956-42-1111)

会場内にて海軍カレー又はさせばバーガーを提供致します。

●海上自衛隊音楽隊演奏会 12:00～13:00

会場：アルカスSASEBO 大ホール
(長崎県佐世保市三浦町2-3 TEL:0956-42-1111)

大会2日目

11/17_土



アルカスSASEBO

●本会議 登録受付 11:00～ 本会議・点鐘 13:30～16:20

会場：アルカスSASEBO 大ホール
(長崎県佐世保市三浦町2-3 TEL:0956-42-1111)

..... 懇親会場へ移動

●懇親会 17:40～19:30

会場：ホテルオークラJRハウステンボス
(長崎県佐世保市ハウステンボス町10番 TEL:0956-58-7111(代))